

鎌倉音楽茶論 【 バロック音楽の夜明け 】

「カフェサンスーシ」がお贈りするサロンコンサート
バロック・ヴァイオリン・シリーズ 第三弾！



「バロック音楽の夜明け～17世紀、アルプスの南より」

バッハやヴィヴァルディより1世紀前、楽器の改良やヴァイオリンなどの新しい楽器の登場によりイタリアから発展した器楽音楽は、アルプスを越えてヨーロッパ各国へと広がって行きました。

今回は、その後の楽器や奏法の変化に伴い歴史の中に埋もれて行った17世紀の響きを、バロック・ヴァイオリンとテオルボ（リュート族の撥弦楽器）のデュオでお楽しみ頂きます！

1. I・アルベルティーニ：12のソナティナより
2. H・I・F ビーバー：ソナタ「描写風」
3. G・B・ヴィヴィアーニ：Capricci armonici op.4より 他

バロック・ヴァイオリン 今 卓也
テオルボ 上田 朝子 でお贈りします

出演者プロフィール

今 卓也：1958年 東京生まれ 6歳よりヴァイオリンを故清水章央氏（N響）に師事
バロック・ヴァイオリンを小野萬里氏、寺神戸亮氏、ジャズを寺下 誠氏に師事 マルチ分野でのヴァイオリンの演奏活動を展開中 古楽アンサンブル「Ensemble Caelestis」代表
上田朝子：桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業、同大学研究科作曲専攻修了
ヴァイオリンを小林健次、作曲を石島正博、リュートを金子浩、バロック・ヴァイオリンを寺神戸亮等の各氏に師事 「コントラポント」をはじめ様々な古楽アンサンブルで活躍

日 時：平成28年2月7日（日） 開演14時～

場 所：『カフェサンスーシ』鎌倉雪の下3-10-23 清泉小正門前

定 員：各15名（要予約 0467-23-7223 岡本 まで）

会 費：2,600円（珈琲・紅茶付、ケーキセット +400円）

「カフェサンスーシ」鎌倉 <http://sanssouci.cafe.coocan.jp/>